

## 非塩化メチレン型塗装剥離剤

### サブロテックSV-500

#### はじめに

今までの塗装剥離剤は、塩化メチレンを主成分としたものが一般的でしたが、環境問題や労働安全衛生上の問題から使用を避けたいのが現状です。

サブロテックSV-500は、強力型アルカリタイプの塗装剥離剤です。

塗装製品及び治具の剥離に使用出来る他、硬化したポリエステル樹脂や接着剤、粘着汚れ、重質油汚れ等を溶解または崩壊・剥離洗浄する事が可能です。

毒劇物取締法・消防法・P R T R法に非該当であり環境対応型の商品です。

鉄鋼、ステンレス素地に対しては腐食性はありません。

腐食抑制剤を配合しておりますので、銅、真鍮、マグネシウム素地に対してもご使用いただけます。

〔 本製品は強アルカリ性ですので洗浄条件によって樹脂やゴム、金属を侵す恐れがあります。初めてご使用になる場合は、事前に対象材質に影響のない事をご確認ください。 〕

#### ご使用方法

1. 剥離槽の材質	鋼板またはステンレス製
2. 剥離方法	浸漬法（対象物をそのまま、或いはバスケット等に入れて浸漬して下さい。）
3. 剥離剤濃度	原液使用
4. 処理温度	常温～90 加熱方法はスチームが最適ですが、電気ヒーター等も可能です。
5. 処理時間	10分～2時間程度 処理時間は塗膜の厚さ・焼き付け時間・温度・経過時間等によって異なりますし、浸漬温度により影響されます。
6. 後処理	剥離槽上で十分に剥離剤を液切りした後、高圧水で洗浄するか、タワシ・ブラシ掛けを行うと良く除去できます。一部除去出来なかった場合は、剥離対象物を乾燥後、浸漬・剥離処理を繰り返して下さい。その後水洗・乾燥をして下さい。

7. 使用に伴って剥離槽中に塗膜カスがたまってきますので、定期的に除去して下さい。

また、剥離剤を補給しても効果が劣ってきた場合は、槽中の剥離剤を一部又は全量を入れ替えて下さい。

8. 剥離作業中は、臭気及び蒸発防止の為、剥離槽に蓋を設置して下さい。蓋が設置できない場合は、弊社製シーリング液をご使用下さい。

9. 剥離槽には、水及び酸・アルカリの混入を避けて下さい。剥離効果が低下します。

## 性状・荷姿

外 観	:	黄褐色液体
pH (1%水溶液)	:	12.4
比 重 (15/4°C)	:	1.1
荷 姿	:	18Kg缶 180Kgドラム

## ご使用上の注意点

作業時にはゴム手袋・保護眼鏡・前掛け等の防護具を必ずご使用下さい。  
身体に付着すると刺激性がありますのでご注意ください。もし付着した場合は、直ちに流水でよく水洗して下さい。腫れや痛みがある場合は医師の手当てを受けて下さい。  
眼に入った場合は、直ちに15分間流水でよく洗眼して医師の手当てを受けて下さい。

## 適用法令 (詳細はMSDSを参照して下さい)

労働安全衛生法 (通知物質) 水酸化カリウム5%未満含有  
毒劇物取締法 非該当  
消防法(危険物) 非危険物  
P R T R法 非該当

### 製造発売元

#### 株式会社中外ケミテック

〒555-0001

大阪市西淀川区佃4丁目3番26号

TEL 06-6478-8860 FAX 06-6478-8870

URL <http://www.chugai-chemitech.jp>

E-mail [info-t@chugai-chemitech.jp](mailto:info-t@chugai-chemitech.jp)

ここに記載した事項は情報提供を目的としたもので、記載内容を保証するものではありません。また、特別な取扱いをする場合は、ご使用者各位の責任においてお取扱い下さい。

2013年2月4日改定(2版)

## サブロテックSV - 500 技術資料

### (目的)

鉄製治具<sup>↓</sup>についての剥離試験。

### (試験)

剥離対象物    メラミン焼き付け溶剤塗料用の治具

剥離条件        対象部品を剥離剤に浸漬して、時間経過後の状態を観察する。

                  常温 浸漬試験 ( 30 )

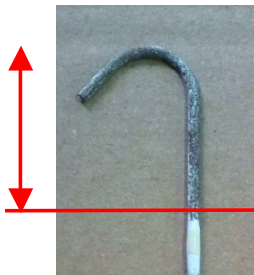
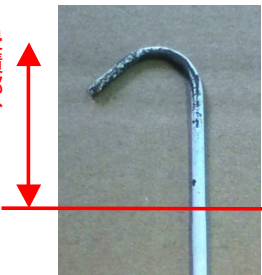
                  加温 浸漬試験 ( 60、75 )

塗装剥離剤     サプロテックSV - 500

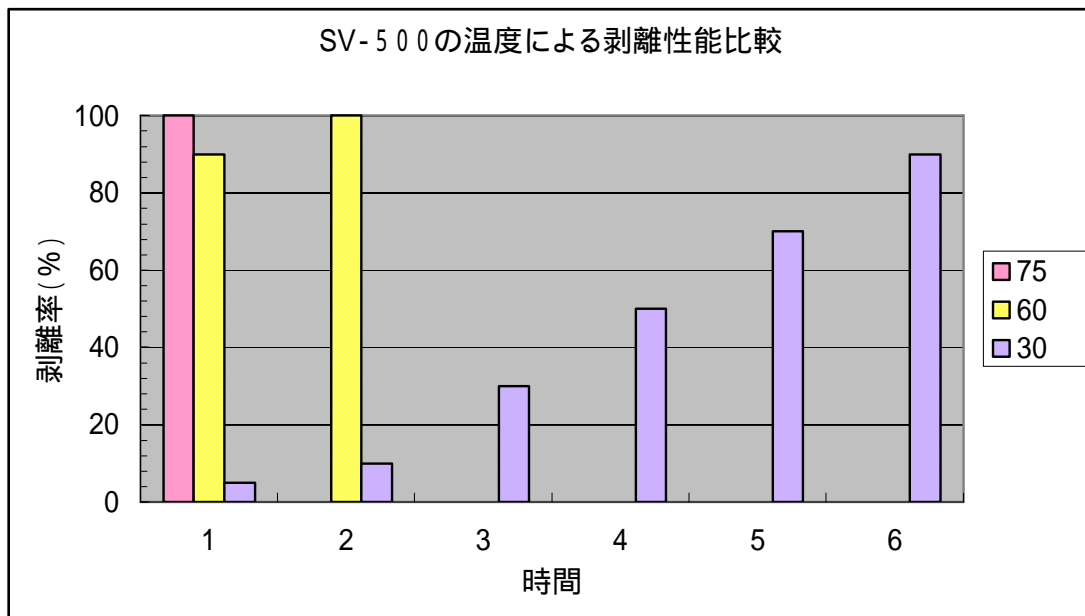
                  サブロテックP - 54EF

### (結果)

常温 浸漬試験

薬品名	SV - 500 (高剥離・高洗浄力品)	P - 54EF (通常品)
浸漬条件	30 × 6 時間後	
評価	約 90%以上の剥離	約 30 ~ 40%の剥離
写真		

加温 浸漬試験



温 度	75	60	30
時 間	1 時間以内	2 時間	6 時間
評 価	100%の剥離	100%の剥離	90%以上の剥離
	加温する事によって剥離時間は短縮されます。 また、塗膜は素地から一気に剥がれる傾向となります。(剥がれやすい)		

従来品 ( P - 5 4 E F ) では常温で剥離が困難なメラミン焼き付け塗装用の治具について、SV - 5 0 0 を使用する事によって十分な剥離効果が得られました。

また、加温して浸漬剥離する事によって短時間で完全に剥離する事が出来ました。

## サプロテックSV - 500 技術資料

### (目的)

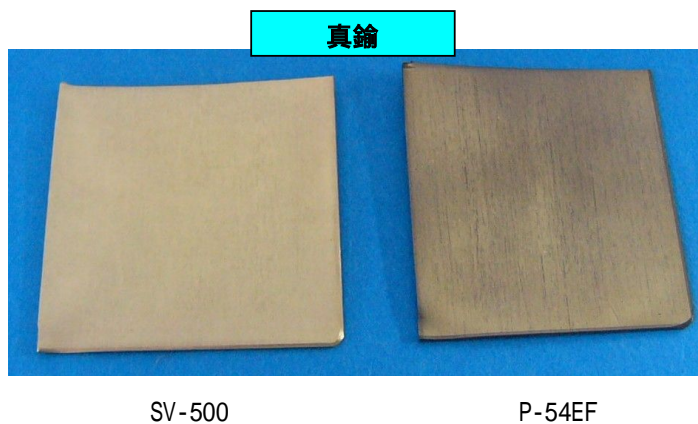
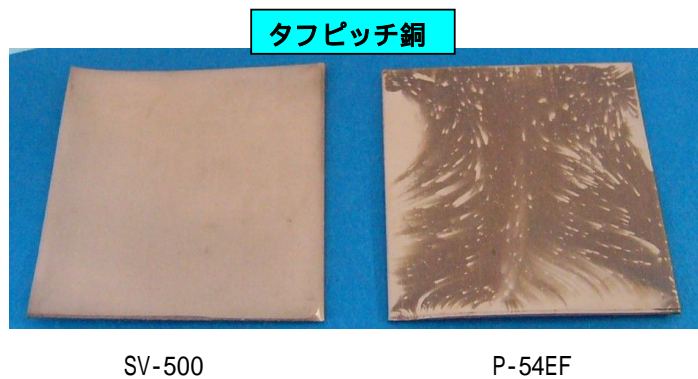
本剤、サプロテックSV 500 と、弊社汎用品のP-54EFについて、銅、および、真鍮に対する影響を確認する。

### (試験)

対象物 タフピッチ銅、および、真鍮の試験片

処理条件 試験片を各液に浸漬して、60 × 8時間後の状態を目視観察する。

### (結果)



銅、真鍮の腐食抑制剤を配合している本剤、SV-500 に腐食は見られず、腐食抑制剤を配合していない汎用品、P-54EF には腐食が確認された。

サプロテックSV-500 は、従来の対象金属である鉄鋼、ステンレスに加え、銅、真鍮にも適応できる事が確認された。

以上